2026年11月13日

各　位

会　社　名　株式会社Ｃｏｍｉｎｉｘ
代表者名　代表取締役社長執行役員　柳川　修一
コード番号　３１７３　東証スタンダード市場
本社所在地　大阪市中央区南本町１－８－１４
問合せ先
役職・氏名　取締役執行役員 管理本部 経理部長 小山慎司
電話番号　０６－７６６３－８２０８（代表）

2027年３月期第２四半期（中間期）連結・個別業績予想値と実績値との差異、通期連結・個別業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当の増配）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年８月10日に公表いたしました2027年３月期第２四半期（中間期）累計期間の連結及び個別の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2027年３月期通期の連結及び個別業績予想、剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想につきましても、下記のとおり修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1．第２四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正

（1）2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
前回発表予想（A）（2026年８月10日発表）	24,000	1,000	1,000	600	87円35銭
実績値（B）	25,363	1,448	1,433	875	127円45銭
増減額（B－A）	＋1,363	＋448	＋433	＋275	―
増減率（%）	＋5.7	＋44.8	＋43.3	＋45.8	―
（ご参考）前期実績（2026年３月期第２四半期）	18,757	284	229	64	9円39銭

（注）金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

（2）2027年３月期第２四半期（中間期）個別業績予想値と実績値との差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想（A）（2026年８月10日発表）	13,000	700	400
実績値（B）	14,328	1,128	742
増減額（B－A）	＋1,328	＋428	＋342
増減率（%）	＋10.2	＋61.1	＋85.5

（注）金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

（3）2027 年３月期通期連結業績予想の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）（2026 年８月 10 日発表）	45,000	1,600	1,600	1,100	160 円 15 銭
今回修正予想（B）	50,000	2,400	2,400	1,400	203 円 86 銭
増減額（B－A）	＋5,000	＋800	＋800	＋300	―
増減率（%）	＋11.1	＋50.0	＋50.0	＋27.3	―
（ご参考）前期実績（2026 年３月期）	41,114	981	1,060	703	102 円 35 銭

（注）金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

（4）2027 年３月期通期個別業績予想の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）（2026 年８月 10 日発表）	24,000	1,000	700
今回修正予想（B）	28,000	1,600	900
増減額（B－A）	＋4,000	＋600	＋200
増減率（%）	＋16.7	＋60.0	＋28.6

（注）金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

（5）差異及び修正の理由

売上高は、切削工具事業における主力メーカー製品の価格改定に伴う駆け込み需要の取り込みに加え、ＫＭＳ事業を中心とした半導体製造装置関連の旺盛な需要や、海外事業における鉱物資源ビジネスの伸長により、連結・個別ともに前回発表予想を上回る結果となりました。利益面につきましても、増収効果に加え採算性の改善が寄与し、各利益段階で前回発表予想を上回る結果となりました。

通期の連結及び個別業績予想につきましては、当第２四半期（中間期）の実績及び足元の受注環境を踏まえ、前回公表した業績予想を上記のとおり修正いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

（1）剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想（2026 年８月 10 日公表）	前期実績（2026 年３月期中間）
基準日	2026 年９月 30 日	同左	2025 年９月 30 日
１株当たり配当金	30 円 00 銭	25 円 00 銭	15 円 00 銭
配当金総額	206 百万円	―	103 百万円
効力発生日	2026 年 12 月９日	―	2025 年 12 月１日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

（2）期末配当予想の修正

（１株当たり配当金）	第２四半期末	期末	合計
前回予想（2026 年８月 10 日公表）	25 円 00 銭	25 円 00 銭	50 円 00 銭
今回修正予想	―	30 円 00 銭	60 円 00 銭
当期実績	30 円 00 銭	―	―
前期実績（2026 年３月期）	15 円 00 銭	20 円 00 銭	35 円 00 銭

(3) 中間配当及び期末配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と位置づけ、安定的かつ継続的な配当の実施を基本方針としております。2027年３月期の業績動向及び足元の事業環境を総合的に勘案した結果、本日開催の取締役会において、中間配当について前回予想から１株当たり５円増額し30円とすることを決議いたしました。また、期末配当につきましても前回予想から１株当たり５円増額の30円を予定しており、これにより2027年３月期の年間配当予想は１株当たり60円となります。修正後の連結配当性向は約29.4%となります。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以　上